あいざき佐和子

相崎さわこ
ニュース

121号

とどける！ かなえる！ あなたの声を！

Profile

【生まれ】1973年3月

【学　歴】私立親和中学・女子高校
（中学受験して神戸の中高一貫の女子校へ）
国立奈良教育大学・大学院
（国立大学の水泳部で青春。大学院は政治学ゼミ）

【職　歴】アナウンサー（フリーアナウンサー → 地元ケーブルテレビアナウンサー）
第12代兵庫県広報専門員
（県広報TV番組など企画から出演まで）
伊丹市議会議員（3期）第61代議長
兵庫県議会議員（1期）

【役　職】出産議員ネットワーク 関西ブロック代表
ローカル・マニフェスト推進連盟 前共同代表
（全国約800名が加盟　早稲田大学マニフェスト研究所と連携）

【受賞歴】第11回全国マニフェスト大賞　優秀賞（個人）
第16回全国マニフェスト大賞　グランプリ（団体）

【資　格】教員免許（小学校・中学校社会・高校地理歴史）

【家　族】夫・長女（高2）・次女（中1）

【その他】健康状態良好（中学・高校と皆勤）

第37回 サワコの茶話会

普段思っていることなどを語り合う“サワコの茶話会”。
前半は相崎が政策などをお話しして、後半は皆でワイワイと気軽に語り合います。「普段こんなことを思っている」「こうするべきだ」「相崎に言いたいことがある」など、なんでも語ってください。もちろん、聞いてみたい・雰囲気を見たいなどでも歓迎です。ぜひお気軽にご参加ください。
お会いできるのを心より楽しみにしております。

日時
2023年1月15日（日）
14：00〜16：00

場所
東リいたみホール3階
大会議室

※予約不要ですが、資料準備のためメールなどでご連絡いただけると助かります
※保育はありませんがお子様連れ大歓迎です

連絡先
あいざき佐和子（相崎さわこ）
〒664-0858　伊丹市西台5-1-11
(072)768-9260　(072)768-9261
sawako.aizaki@gmail.com

～こんな声をいただきました～

〝あなたの声を届ける！叶える！〟がモットーの私。様々な場所や機会を通してお声をお聞きすることに取り組んでいます。

難病を患っている。医療費が大変。（60代男性）

駅で活動ニュースをお配りしている時、お声がけいただきました。パーキンソン病を患っており、医療費がかかるとのこと。「でも前向きな気持ちで人生を謳歌してるよ」と。心意気に敬服し、政治ができる限りのサポートをせねばと思いました。

兵庫県には難病の医療費を助成する制度があります。現在338種類の疾病が対象で（パーキンソン病ふくむ）、自己負担限度額を超えた医療費の支払いが不要となります。つまり一定のサポートはありますが、病気は完治せず薬を服用し続けるので、心身と金銭に負担を抱える状態が続くゆえ、助成の限度額の拡充を進めます。

また難病については、認定されるまでに時間がかかる、病気が難病に指定されていないなどで、医療費がかかるとのお声もお聞きします。

様々な状況を抱える皆さんを、リアルな状況をお聞きしてできる限りのサポートをしていきます。

子どもに安全安心なものを食べさせたい。オーガニック給食も進めたい！（30代女性）

これは母親友達の声。子どもの食の安全安心を願う気持ちから、有機農業やオーガニック給食（化学肥料を使用しない農産物での給食）の推進に取り組んでいるママ友達です。

有機農業は県レベルでの取り組みが必須です。県知事は「進める必要があると認識している」と発言（2022年9月定例会）。生産サポートにより作地面積は増加中で、さらに推進していきたいところ。

またオーガニック給食は、知事いわく「有機農業の推進は需要確保が必須で、それには学校給食への拡大が大事なポイント」。

導入の課題は価格と供給量。安価なオーガニック食材が十分にあれば導入できます。県ではアドバイザー派遣を実施しています。後方支援ではなく主体となって導入を推進することを引き続き要望していきます。

子どもたちに安全安心なものを食べさせてあげたいです。

学校にスクールソーシャルワーカーを増やしてほしいです（50代男性）

このお声は市内小学校の校長先生からです。スクールシーシャルワーカー（以下SSW）は、いじめや虐待など児童生徒の問題を福祉的なアプローチによって解決を支援する専門家。校長先生いわく「児童生徒は様々な課題を抱えている。解決に尽力しているが、課題の要因は学校・家庭・社会が絡み合ったものが多く、解決に福祉の専門家であるSSWが関わってくださると大きな力になる」とのこと。子どもを思う先生の熱意を感じ、とても印象に残りました。

SSWは兵庫県が数校に1人配置しています。県内全校が活用できますが、ニーズに対して絶対数が不足しています。また、スクールカウンセラー（SC。児童生徒の悩みなどの相談にのる専門家）やスクールサポートスタッフ（SSS。教員に代わって資料作成などするスタッフ）の充実も求められています。

多様化多忙化する教職員のサポートに取り組み、子どもが十分に個性と能力を伸ばすことができる学校づくりを進めていきます。

～こんな声をいただきました～

〝あなたの声を届ける！叶える！〟がモットーの私。様々な場所や機会を通してお声をお聞きすることに取り組んでいます。

高齢の親の介護のため、会社を辞めました。先行きが不安です（50代女性）

駅で活動している時に話しかけてくださった女性。「お金も気持ちもギリギリ」との訴えに胸が痛みました。お困りの時はまず行政などにご相談ください。何らかの支援に繋がる可能性があります。お声がけくだされば橋渡しいたします。

高齢化が進む今後、介護事業の充実が必須。政治が対策すべき課題の1つが、この方が直面した“介護離職”です。介護や育児などのと仕事が両立できるよう、柔軟な働き方の推進と給料の保障を進めます。

また、介護人材の不足も大きな課題。これは介護従事者の給料アップが大きなポイント。給与額は厚生労働省の省令で決まるので、ここに働きかけます。

ご高齢の方とその家族親戚が、安心して幸せに暮らせるような社会をつくらねばと強く思います。

夜にバイクが暴走。音が騒がしくて困っている（50代男性）

駅で活動ニュースを配布している時にお聞きしたお声です。産業道路沿いにお住まいの方で、深夜に時々バイクが暴走して騒音にお困りなんだそうです。

取り締まりは警察です。兵庫県警に相談すると、曜日や時間帯がある程度わかれば取り締まりを実施しやすい、とのこと。現場を押さえなければ取り締まりは難しいとのことで、県警には急ぎパトロールの強化を依頼しました。

曜日や時間帯がわかったり、毎日のように続くということであれば、追ってお知らせいただければ幸いです。

暴走行為は危険ですし、騒音は迷惑です。控えてくださいますようお願いします。

ネット上の誹謗中傷が嫌です。なんとかなりませんか。（20代女性）

これは議員のもとに勉強に来ている女性の大学生インターンから聞きました。社会で気になっていることは?と質問したところ「ネット上に心無い誹謗中傷が横行していることに憤りを感じている」とのこと。若者らしい正義感が清々しいと思いました。

ネット上の誹謗中傷や差別書き込みが社会問題になっています。匿名での心無い書き込み、差別記載で閲覧数を稼ぐ投稿など、私も本当に許せない気持ちです。

法規制が進みはじめており、7月には侮辱罪を厳罰化する「改正刑法」が、10月にはネット投稿元を特定する「改正プロバイダー責任制限法」が施行されました。また兵庫県では、ネットモニタリング事業を実施しています。差別用語を検索してサイトへ削除要請したり法務局へ通報する取り組みで、月に約100件の報告があります。山梨県では、削除請求や開示請求の弁護士費用を補助しているとか。兵庫県でも検討したいところ。

政治できることは進めていきますが、一番は心の問題かもしれません。他人を貶めることなく心豊かに人生を送ることができる社会をつくりたいと改めて思っています。

とどける！ かなえる！ あなたの声を！

出産の時に雇止め！

教員をしていた母の影響で、昔から「結婚して子どもを持っても仕事をしたい」と思っていました。実際に結婚して妊娠し、ワーキングマザーとして頑張ろうと張り切ったのですが、まさかの出産による雇止めに。大変ショックで、とても困りました。

不条理を抱える人をなくしたい！

その体験から思ったのです。結婚・子育て・仕事・介護・・・人生の様々なステージで、私のように不条理な思いや状況を抱えて苦しんでいる方が、多くいらっしゃるのではないか。そんな人がいない社会にしたい。その思いで議員になったのが15年前です。

市議会議員・県議会議員として声をあげる！

そこから15年間、伊丹市議会議員・兵庫県議会議員として力を尽くしてきました。思いは一貫して、不条理を抱える人がいない社会にする、ということ。議員として様々に声を上げて取り組んできました。しかし未だ道なかば。まだまだ変えていかねばならないことが多くあります。

あなたのせいじゃない！

実は、出産時の雇止めの経験、これまで公にしていませんでした。仕事を切られたのは自分のせいだ、自分が力不足と思っていたからです。

しかし改めて考えたのです。不条理な思いや状況を抱えながら、かつての私のように“自分のせいだ”と思って、我慢しておられる方、あきらめている方が多くいらっしゃるのではないか。

でも私は声を大にして言いたい。

「それはあなたのせいじゃない。政治が何とかしないといけない課題なんだ！」と。

一緒に声をあげましょう！

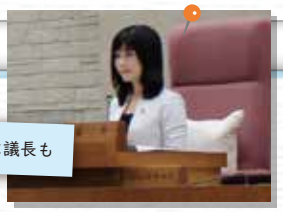
私は、政治の場に、あなたの声を届けたいんです。叶えたいんです。そう、他のだれでもない、私たちの声です。

一緒に声をあげましょう！

相崎 佐和子

これまでの活動

兵庫県広報専門員として県内を取材（写真は佐用町）


市議会では議長も

「出産議員ネットワーク」で関西ブロック代表、全国の仲間の議員と活動も

市議会議員・県議会議員を15年

全国マニフェスト大賞受賞

地域活動も精力的に

10年以上続けている「サワコの茶話会」

情報どんどん発信中！

もっと情報をお届けしたい、もっとお声をお聞きしたい。その思いから、様々な方法で情報を発信しています。
皆様に情報が届き、お声を聴かせていただくことができれば嬉しい限りです。

ホームページ
http://sawako-aizaki.com

Facebook
https://www.facebook.com/sawako.aizaki

Twitter
https://twitter.com/aizakisawako

Instagram

YouTube

メールマガジン「相崎佐和子レター」
親しい方に手紙をお送りする気持ちで書いています。
登録方法
下記の連絡先までメールアドレスをお教えください。メルマガ登録します。

活動ニュース
バックナンバーは下記HPに。
郵送希望はご連絡を